

公益社団法人 全国病院理学療法協会

# 広 報

令和6年3月27日 第249号

## 〔代議員総会開催通知及び議案書〕



### 第65回 定時代議員総会

日 時 令和6年5月18日(土)

(午後1時～4時30分)

場 所 日本教育会館 7階



この資料は再配付いたしませんので  
関連会議には必ずご持参願います。

公益社団法人 全国病院理学療法協会

諸会議・学会日程表

日 程	5月18日(土)	日 程	5月19日(日)
会 場	日本教育会館 (7階 中会議室)	会 場	日本教育会館 (8階 第1会議室)
		9:00	受 付(9:00～)
		9:30	開会式(9:20～)
			会員発表 I (1～6)
		10:30	◆ 特別講演 重本 和宏 先生
		12:00	昼食・休憩
12:30	受 付	13:00	総会報告会
13:00		13:30	◆ 市民公開講座 本川 佳子 先生
	第65回定時代議員総会 役員改選選挙	15:00	会員発表 II (7～11)
		15:40	会員発表 III (12～16)
		16:20	閉会式
16:30		16:30	

全病理発第 24001 号  
令和 6 年 4 月 1 日

役員 各位  
代議員 各位

公益社団法人 全国病院理学療法協会  
会長 平野 五十男

## 第 65 回 定時代議員総会開催通知

このことについて、下記により開催いたしますので、ご出席くださいますよう  
ご通知いたします。

### 記

1. 日 時 令和 6 年 5 月 18 日(土) 午後 1 時 開会
2. 会 場 日本教育会館
3. 議 題

- |         |                              |
|---------|------------------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 5 年度 事業報告                 |
| 第 2 号議案 | 令和 5 年度 収支決算報告及び監査報告         |
| 第 3 号議案 | 表彰に関する承認                     |
| 第 4 号議案 | 第 73 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認 |
| 第 5 号議案 | 第 74 回 日本理学療法学会 開催地の決定       |
| 第 6 号議案 | 役員定数の変更に係る定款変更               |
| 第 7 号議案 | 役員改選                         |

#### 4. 報告事項

1. 令和 6 年度 基本姿勢及び事業計画
2. 令和 6 年度 予算書

#### 5. 代議員総会のオブザーバー参加について

希望者は総会オブザーバーとして、総会の傍聴が出来ます。  
各支部 2 名以内で、4 月 30 日まで。支部長から申し込んでください。  
なお、オブザーバーには、旅費は支給されません。

## 第 65 回 定時代議員総会議案書の作成及び送付について

議案書の作成については、各支部・地方会から提出された提言や要望等を理事会において審議し、その結果を議案書に取り入れました。

なお、理事会の審議結果の要旨については、この議案書の中に掲載しております。

### 議案書等目次

第 1 号議案	令和 5 年度 事業報告	4
第 2 号議案	令和 5 年度 収支決算報告及び監査報告	6
第 3 号議案	表彰に関する承認	7
第 4 号議案	第 73 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認	7
第 5 号議案	第 74 回 日本理学療法学会 開催地の決定	7
第 6 号議案	役員定数の変更に係る定款変更	7
第 7 号議案	役員改選	7

### 報 告

1.	令和 6 年度 基本姿勢及び事業計画	9
2.	令和 6 年度 収支予算書	12
3.	財務状況の推移	13
4.	令和 5 年度 会費納入状況	14
5.	令和 6 年度 会費納入案内	15
6.	令和 5 年度 第 3 回理事会 議事録(抄)	16
7.	運動療法機能訓練技能講習会受講料の見直し	21
8.	令和 5 年度 組織拡充対策部会報告	22
9.	令和 6 年度 診療報酬・介護報酬改定情報	23
10.	令和 6 年度 支部・地方会学術活動開催予定一覧	27
11.	諸会議及び役員渉外行動報告	28
12.	本部発信文書一覧	29
13.	協会ホームページの更新履歴一覧	31
14.	第 73 回 日本理学療法学会進捗状況	32
15.	選挙公報・立候補者の抱負	33
16.	協会主要会議及び地方学会等の年度計画表	37

# 第1号議案 令和5年度 事業報告

## 1. 事務局

- 1) 会議の企画、準備、開催、議事録の作成
  - (1)第64回 定時代議員総会  
5月26日(金) 土浦市 ウララビル5階
  - (2)第64回 定時代議員総会報告会  
5月27日(土) 土浦市 ウララビル5階
  - (3)理事会  
第1回 6月11日(日) オンライン  
第2回 11月5日(日) オンライン  
第3回 3月3日(日) オンライン
  - (4)臨時理事会  
5月6日(土) オンライン
  - (5)地方会代表者会議  
第1回 6月11日(日) オンライン  
第2回 11月5日(日) オンライン  
第3回 3月3日(日) オンライン
- 2) 事務処理及び管理
  - (1) 葵税理士法人との決算処理作業
  - (2) 法人業務及び会計に係る報告書作成、並びに内閣府への提出
  - (3) 関連省庁、団体、学会等に対する各種要望書作成と要望活動
  - (4) 各支部から提出された令和4年度事業報告、決算報告等の整理、管理
- 3) 事務所業務における危機管理対策等に係る業務(情報管理局と連携)
- 4) ニュー大崎管理組合理事会・定期総会への出席  
大崎西口駅前市街地再開発準備組合通常総会(対面)7月30日(日)
- 5) その他
  - (1) 令和5年度 東洋療法研修試験財団生涯研修検討委員会  
第1回 4月24日(月) オンライン  
第2回 11月1日(水) 対面
  - (2) あはき等法推進協議会への参画  
第1回 5月30日(火) オンライン  
第2回 7月25日(火) オンライン  
第3回 11月16日(木) オンライン
  - (3) 国民医療推進協議会総会  
第1回 5月31日(水) オンライン

第2回 10月10日(火) オンライン

## 2. 情報管理局

- 1) 協会ホームページ関連業務
  - (1) 新着情報の原稿作成、掲載
  - (2) 各ページの内容更新・追加、デザイン変更
  - (3) 各部局とホームページへ掲載する原稿の確認
- 2) 財務クラウド等関連業務
  - (1) 更新作業
    - ① 年度末決算期更新  
6月1日新システムでの入力開始
    - ② 四半期決算期更新
    - ③ 登録更新
  - (2) 各部局、会員からの問い合わせへの対応
  - (3) 財務クラウド等に関する業務(委託業者との連絡、調整)
- 3) その他
  - (1) 各オンライン会議(Zoom ミーティング)の設定
    - ① 臨時理事会(5月6日)
    - ② 第1回 理事会(6月11日)
    - ③ 第1回 地方会代表者会議(6月11日)
    - ④ 第2回 理事会(11月5日)
    - ⑤ 第2回 地方会代表者会議(11月5日)
    - ⑥ リモートデスクトップミーティング(11月29日)
    - ⑦ 第3回 理事会(3月3日)
    - ⑧ 第3回 地方会代表者会議(3月3日)
  - (2) 動画サイト(Vimeo)の運用管理
  - (3) リモートデスクトップ管理業務(調整・管理)

## 3. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理依頼
- 2) 組織管理クラウド情報の更新による会員の実態把握
- 3) 会員実態調査の依頼と各支部での集計と本部への報告依頼
- 4) 組織拡充対策部会の設置と検討及び開催依頼(組織拡充対策部会報告P22参照)

#### 4. 保険局

- 1) 令和6年度 診療報酬・介護報酬改定に係る要望  
6月22日(木)厚生労働省保険局及び老健局(平野/青柳)
- 2) 令和6年度 診療報酬、介護報酬の同時改定に係る情報収集  
中央社会保険医療協議会などの情報を5回、介護給付費分科会などの情報を7回、協会ホームページへ掲載し会員へ周知した。  
3月、双方の告示、省令、疑義解釈及び事務連絡等が公表される予定であり、早期に協会ホームページへ掲載する。
- 3) 診療報酬及び介護報酬の問い合わせ対応  
介護医療院、サービス付き高齢者向け住宅における個別機能訓練加算等
- 4) その他  
(1)支部講習会講師対応(8月27日神奈川県支部)  
(2)近畿地方会課題講習会(12月10日)において、個別機能訓練計画書を紹介

#### 5. 広報局

- 1) 広報内容の検討、原稿の依頼、収集、校正作業
- 2) 広報247号よりオンデマンド出力(印刷)製本に変更
- 3) 発行状況  
(1)広報247号 7月発行 1030部 印刷製本(発行991名)  
(2)広報特別号 9月発行 1010部 印刷製本(発行971名)  
(3)広報248号 12月発行 1000部 印刷製本(発行963名)  
(4)広報249号 3月下旬発行予定
- 4) 広報発行に係るダイジー横浜への対応

#### 6. 財務局

- 1) 会費納入状況(令和6年2月14日現在)  
令和5年度 納入対象者 998名  
納入者 957名  
未納者 41名

令和4年度 過年度会費未納者 28名

#### 2) 財務業務

- (1) 葬税理士法人との財務処理作業
- (2) 令和5年度の財務処理は、第3四半期まで終了
- (3) 会費未納者に対する請求を地方会、支部の協力で今年度未納者、過年度(令和4年度)未納者に3回督促を実施
- (4) 令和5年度の予算編成作業を実施

#### 7. 学術局

##### 1) 全般

- (1) 第71回 日本理学療法学会開催  
会期：令和5年5月27日(土)・28日(日)  
会場：茨城県県南生涯学習センター(土浦市)
- (2) 第72回 日本理学療法学会準備委員会開催

##### 2) 教育部

- (1) 第46回 理学療法指導者講習会開催(対面式)  
日程：令和5年10月22日(日)  
場所：名古屋市東別院会館  
テーマ：「肩の機能解剖と理学療法」  
～明日の臨床に役立つ最新情報～  
講師：中部大学生命健康科学部理学療法学科  
理学療法実習センター  
理学療法士 矢澤 浩成 先生  
受講者：30名
- (2) 第46回 理学療法指導者講習会DVD作成発送

#### 8. 理療出版部

- 1) 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校などへ理療寄贈  
(1) 他団体関係 29件  
(2) 養成校関係 170校(内59校へ理療CD版同包)
- 4) 印刷製本部数  
(1) Vol 52 No.4 (204号/5月) 1,300部  
(2) Vol 53 No.1 (205号/8月) 1,300部



- (3) Vol 53 No.2 (206号/11月) 1,300部
- (4) Vol 53 No.3 (207号/2月) 1,300部

## 9. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応CD」No.204号 101部  
理療「音声対応CD」No.205号 101部  
理療「音声対応CD」No.206号 101部  
理療「音声対応CD」No.207号 97部
- 2) 理療「デイジー図書」No.204号 久喜図書館所蔵  
理療「デイジー図書」No.205号 久喜図書館所蔵  
理療「デイジー図書」No.206号 久喜図書館所蔵  
理療「デイジー図書」No.207号 久喜図書館所蔵
- 3) 広報「CD版」No.247号 21部  
広報「CD版」学会特集号 21部  
広報「CD版」No.248号 21部
- 4) 広報「デイジー版」No.247号 23部  
広報「デイジー版」学会特集号 23部  
広報「デイジー版」No.248号 23部
- 5) 視覚支援学校へ理療「音声対応CD」59部 配布

## 10. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 近畿地方会にて開催  
期 間：令和5年7月16日～令和6年1月28日  
会 場：エルおおさか・他  
受講者：18名
- 2) 神奈川県支部にて開催  
期 間：令和5年7月15日～令和6年1月7日  
会 場：伊勢原シティープラザ・他  
受講者：20名

- 3) 第30回 技能認定試験実施  
日 程：令和6年2月11日(日)

## 11. 技能認定登録制度委員会

- 1) 令和5年度 単位取得講習会報告書の審査及び承認単位通知書の発行
- 2) 技能認定登録及び技能認定登録更新の遂行
- 3) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載

## 12. 表彰選考委員会

- 1) 叙勲・褒章に係る関係官庁との折衝
- 2) 中部地方会・愛知県支部創立75周年記念式典に係る会長賞の選考
- 3) 通年時の表彰である栄誉賞、学会長及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部表彰、特別感謝状等に係る事務処理

## 13. 第72回 日本理学療法学会 関連事業

- 1) 準備委員会オンライン開催8回(2月末現在) 対面開催(10月1日協会事務所)
- 2) 特別講演講師、市民公開講座講師の選定、依頼
- 3) 会場予約
- 4) 企画書及び広報特別号の編集、発行
- 5) 演題依頼、後援名義使用許可申請、協賛・広告に係る業務
- 6) 抄録編集作業  
(1)抄録集は3月中旬発行予定  
(2)学会参加申込は、4月1日～4月30日の期間で受け付けます。

## 第2号議案 令和5年度 収支決算報告及び監査報告

「令和5年度 事業報告」及び「令和5年度 決算報告」については、4月28日に予定されている「令和5年度監査」終了後に理事会の承認を受け、代議員へ送付する。

### 第3号議案 表彰に関する承認

1. 栄誉賞 該当者なし
2. 学会長・準備委員長表彰  
第71回 日本理学療法学会 学 会 長 猿 橋 寛 弥 氏  
準備委員長 神 林 幸 生 氏
3. 学術奨励賞 該当者なし
4. 組織拡大貢献支部表彰 該当支部なし
5. 特別感謝状 広島県支部 前 川 良 男 氏

### 第4号議案 第73回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 町 井 修 治 氏  
準備委員長 吉 岡 豊 英 氏

### 第5号議案 第74回 日本理学療法学会 開催地の決定

東北地方会 岩手県支部

### 第6号議案 役員定数の変更に係る定款変更

### 第7号議案 役員改選



## 役員定数の変更に係る定款変更

(提案理由)

会員数の減少に伴い、役員定数を削減し、法人運営業務の効率化、経費節減をおこなう。理事定数を2名減員し、5名以上7名以内に変更する。

(役員の設定)

第21条 この法人に次の役員を置く

- (1) 理事5名以上7名以内
- (2) 監事1名以上2名以内
- 2 理事のうち1名を会長とする。会長をもって、法人法上の代表理事とする。
- 3 会長を除く理事のうち、2名を副会長とし、この2名をもって法人法上の業務執行理事とする。

附則

7 定款変更（令和6年5月18日） 代議員総会決議（理事定数の削減）

変更後の定款は、令和8年5月に開催する定時代議員総会の日から施行する。

(追加)

## 令和6年度 基本姿勢及び事業計画

第64回 定時代議員総会で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し令和6年度基本姿勢を作成するものである。

なお、新型コロナウイルスは、5月より感染症法第5類に移行され感染対策も緩和されたが、未だ感染者の増減を繰り返しているため、その状況に鑑み、各事業の立案、実施にあたることとする。

### 1. 学識、技術の向上

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会を主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実。併せて研究活動の指導を推進する。

### 2. 診療報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション等のエビデンス集積と、職場における会員の実態について把握し、消炎鎮痛処置における手技療法の評価見直しについて、厚生労働省等へ要望を行う。

また、技能認定登録者のはり師きゅう師を、疾患別リハビリテーション料の施設基準における算定要員として、組み入れられるよう活動を継続する。

### 3. 介護報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション及び個別機能訓練等のエビデンスの集

積と、職場における会員の実態について把握し、厚生労働省へ要望を行う。

### 4. 技能認定登録制度の推進

平成15年度に発足したこの制度は、平成18年度の診療報酬改定並びに、平成21年度の介護報酬改定で、「運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等」として、算定要員に位置付けられている。

今後、講習会等の更なる充実を図り、技能認定登録者がリハビリテーション及び機能訓練等の領域において容認され、その役割を確立できるよう努力する。

### 5. 医療法上の位置付けを推進

医療機関及び介護保険施設等で、リハビリテーション及び機能訓練等に従事しているあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師について、医療法に基づく「医療従事者」として位置付けられるよう、活動を推進する。

### 6. 組織強化

公益社団法人としての事業を推進するため、組織の充実と財政基盤の強化を図る。

組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

## ＜事業計画＞

### 1. 事務局

- 1) 協会の主要会議の在り方等について、常に検討し効率化を図る。
- 2) 各種会議の企画、準備、開催に係る業務
- 3) 文書の作成と発出及び収受、保管、管理
- 4) 公益社団法人に係る業務
- 5) 各種情報収集と関連部局への伝達
- 6) 関係官庁、学会、その他関連団体との連絡調整
- 7) 大崎駅周辺の大規模開発に伴うマンション管理会議への参加

### 2. 情報管理局

協会ホームページ・財務クラウド等の安定運用を基本に関連部局と連携を図り、適切な情報通信に努める。

- 1) 協会ホームページの運用、管理
- 2) 財務クラウド等運用、管理
- 3) 協会内オンライン会議の設定
- 4) 動画サイトの運用、管理
- 5) リモートデスクトップ管理業務

### 3. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理作業の継続
- 2) 会員実態調査の継続
- 3) 各部局との会員登録事項の情報提供による連携
- 4) 会員登録事項の整理と管理についての会員情報の提供依頼
- 5) 各部局間と協会組織の維持・拡大への意見調整及び提案(研修会開催)

### 4. 保険局

- 1) 令和6年度 診療報酬改定及び介護報

酬改定の情報検索、分析、会員へ周知(広報及び協会ホームページ等)

- 2) 支部などの講習会対応
- 3) 次期診療報酬改定及び介護報酬改定に向け、保険局の活動方針並びに計画の具体策を検討
- 4) 中央社会保険医療協議会及び介護保険部会並びに介護給付費分科会等の情報検索と、会員への情報提供

### 5. 広報局

協会事業並びに各部局及び委員会の活動状況について、会員への効率的な情報発信と協会事業活動の周知に努める。

- 1) 広報発行(年3回)
  - (1) 広報250号(7月発行予定)
  - (2) 広報251号(12月発行予定)
  - (3) 広報252号(3月発行予定)
- 2) 編集委員会開催(3回予定)
  - (1) 広報内容の検討並びに発行原稿の作成
  - (2) 編集、校正、発行に係る作業

### 6. 財務局

- 1) 事業活動が滞りないように適正な資金運用を図る。
- 2) 会費の速やかな納入を促す。
- 3) 未収会費の回収に努める。
- 4) 地方会及び支部との連絡、調整を行い、適正な財務活動に務める。

### 7. 学術局

- 1) 全般
  - (1) 第72回 日本理学療法学会開催  
会期:令和6年5月18日(土)・19日(日)  
会場:日本教育会館(東京都千代田区)
  - (2) 第73回 日本理学療法学会開催担当

(近畿地方会)との打合せ

(3)東洋療法研修試験財団生涯研修会開催  
計画書の提出

## 2) 研究部

(1)学術関連資料情報収集

(2)運動療法機能訓練技能講習会課題レ  
ポートの学術奨励賞選考

## 3) 教育部

(1)第 47 回 理学療法指導者講習会開催

日 時：令和 6 年 10 月 19 日(土)

13：00～17：00(座学)

令和 6 年 10 月 20 日(日)

9：00～13：00(実技)

会 場：大分市

テーマ：「筋痛疾患における筋膜性疼  
痛の位置づけ・筋膜病変の形  
成と発症のメカニズム・筋膜  
病変の見つけ方とその治療」

講 師：山下クリニック院長 麻酔標榜医  
山下 徳次郎 先生

(2)第 47 回 理学療法指導者講習会 DVD  
作成

## 8. 理療出版部

理学療法並びに東洋医学の分野につい  
て、医療及び介護に関わる会員の臨床に  
役立つ学術誌として出版に取り組む。

1) 令和 6 年度 理療出版内容の検討及び  
原稿依頼

2) 理療原稿の収集、校正、編集作業

3) あはき師、柔整師養成校並びに関係諸  
団体へ「理療」の寄贈

4) 印刷製本予定部数

(1) Vol 53 No.4(208 号 / 5 月) 1,250 部

(2) Vol 54 No.1(209 号 / 8 月) 1,250 部

(3) Vol 54 No.2(210 号 / 11 月) 1,250 部

(4) Vol 54 No.3(211 号 / 2 月) 1,250 部

## 9. 特殊出版部

1) 理療「音声対応 CD」作製と配布

2) 広報「CD 版」作製と配布

3) 広報「デージー版」作製と配布

## 10. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

1) 近畿地方会・神奈川県支部で開催予定

2) 第 31 回 技能認定試験実施

## 11. 技能認定登録制度委員会

1) 委員会の開催

2) 単位取得講習会等の開催報告書に係わ  
る審査及び地方会・支部別単位並びに  
承認単位数一覧表の作成と報告

3) 技能認定登録制度に係わる登録申請書  
類の受理・審査・登録及び証書、手帳  
の交付

4) 登録更新者リストの作成と支部への伝達

5) 学会・講習会開催案内等のホームペー  
ジ掲載

## 12. 表彰選考委員会

1) 通年時の表彰である栄誉賞、学会長及  
び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部  
表彰、特別感謝状等に係る事務処理

2) 支部及び地方会の記念学会等における  
協会長表彰者の選考と表彰準備

3) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官庁と  
の折衝

以上

令和6年度 収支予算書

令和6年2月14日作成

入金収入	90,000
本年度会費	22,050,000
過年度会費	1,100,000
翌年度会費	0
会友会費	77,000
会費等収入合計	23,317,000

会費等収入	23,317,000
事業収入	9,996,000
計	33,313,000
管理費支出	13,794,280
事業費支出	19,218,720
計	33,013,000
収支差額	300,000

	本部管理費	支部管理費	全国学会 特別会計	地方学会 特別会計	技能講習 会特別会 計	技能認定 登録制度 特別会計	指導者講 習会会計	伝達講習 会会計	課題講習 会会計	理療発行 事業会計	広報発行 事業会計	記念事業 特別会計
事業活動収入合計			2,000,000	100,000	3,000,000	1,528,000	0	1,004,000	2,364,000	0	0	0
役員報酬	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	2,000,000	2,167,790	800,000	100,000	400,000	29,000	1,000,000	377,200	708,950	0	0	0
通信運搬費支出	960,000	629,130	300,000	50,000	50,000	313,100	50,000	138,040	282,630	0	0	0
消耗品費支出	250,000	476,400	100,000	80,000	50,000	308,000	10,000	189,800	380,000	0	0	0
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	110,000	28,000	1,200,000	80,000	250,000	326,000	100,000	0	0	3,200,000	1,400,000	0
光熱水料費支出	180,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	600,000	694,400	300,000	80,000	250,000	4,000	200,000	242,300	447,200	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	700,000	100,000	2,000,000	0	300,000	0	1,345,000	800,000	0	0
租税公課支出	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	4,198,200	200,360	100,000	10,000	0	3,000	40,000	11,000	13,500	0	0	0
過年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翌年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0												
支出合計	9,598,200	4,196,080	3,500,000	500,000	3,000,000	983,100	1,700,000	958,340	3,177,280	4,000,000	1,400,000	0
収支差額			-1,500,000	-400,000	0	544,900	-1,700,000	45,660	-813,280	-4,000,000	-1,400,000	0



## 財務状況の推移

〈収入の部〉

令和6年2月14日作成

項 目	2年度決算	3年度決算	4年度決算	5年度決算	6年度予算
会費等収入	28,686,000	26,686,000	23,560,000	21,688,000	23,317,000
日本理学療法学会	0	2,618,357	2,385,573	1,465,008	2,000,000
地方学会事業	0	117,000	829,876	338,000	100,000
技能講習会事業	0	4,524,000	3,579,131	4,700,160	3,000,000
技能認定登録事業	1,361,000	1,406,000	1,425,000	800,440	1,528,000
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	1,471,000	3,174,723	2,973,000	2,650,000	3,368,000
理療発行事業	0	0	21,802	20,000	0
その他			3,945	3,202	0
合 計	31,518,000	38,526,080	34,778,327	31,664,810	33,313,000

〈支出の部〉

項 目	2年度決算	3年度決算	4年度決算	5年度決算	6年度予算
日本理学療法学会	1,767,545	3,589,755	3,866,514	4,510,729	3,500,000
地方学会事業	54,651	427,338	1,669,582	732,670	500,000
技能講習会事業	121,660	3,798,829	3,577,771	5,047,161	3,000,000
技能認定登録事業	329,897	244,954	335,019	197,145	983,100
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	1,260,026	2,571,714	2,875,206	2,884,369	4,135,620
指導者講習会事業 (受講者旅費等を含む)	60,746	939,977	1,363,331	1,615,343	1,700,000
理療発行事業	3,168,763	724,442	4,017,914	5,300,739	4,000,000
広報発行事業	1,456,885	122,329	998,976	1,422,821	1,400,000
本部管理費	12,298,386	15,943,965	12,584,320	11,113,336	9,598,200
地方会・支部管理費	4,069,006	4,310,159	3,889,290	3,226,648	4,196,080
合 計	24,587,565	32,673,462	35,177,923	36,050,961	33,013,000
収支差額	6,930,435	5,852,618	-399,596	-4,386,151	300,000



## 令和5年度 会費納入状況

令和6年2月14日 現在

No.	支部名	正会員	退会	納入対象	納入	未納
1	北海道	46		46	44	2
2	青森	4		4	4	
3	岩手・秋田	18		18	18	
4	宮城	11		11	11	
6	山形	5		5	5	
7	福島	22		22	22	
8	茨城	36		36	36	
9	栃木	17		17	17	
10	群馬			0	0	
11	埼玉	102	4	98	87	11
12	千葉	48	1	47	43	4
13	東京	86	3	83	79	4
14	神奈川	64	4	60	60	
15	山梨			0	0	
16	新潟	15	1	14	14	
17	長野	18		18	18	
18	富山	15		15	15	
19	石川	17		17	17	
20	福井	8		8	6	2
21	静岡	18		18	17	1
22	岐阜	43		43	41	2
23	愛知	105	3	102	98	4
24	三重	18		18	18	
26	京都・滋賀	34	1	33	31	2
27	大阪	116	3	113	105	8
28	兵庫	18	2	16	16	
29	奈良	8		8	8	
30	和歌山	14		14	14	
31	鳥取	1		1	1	
32	島根	1		1	1	
33	岡山	1		1	1	
34	広島	28	1	27	27	
35	山口			0	0	
36	徳島	4		4	4	
37	香川	9		9	9	
38	愛媛	26		26	26	
40	福岡	3		3	3	
42	長崎・佐賀	3	1	2	2	
43	熊本			0	0	
44	大分	8	1	7	7	
45	宮崎			0	0	
46	鹿児島	34	2	32	31	1
47	沖縄	1		1	1	
	合 計	1,025	27	998	957	41

※ 正会員数は令和5年4月1日付

※ 納入対象者数には会友・休会の会員数を含み退会者数を除いた会員数

※ 令5年度JCBカードでの会費引き落とし者は510名

## 令和6年度 会費納入のご案内

1. 令和6年度の会費につきましては、以下の要領に従い納入してください

- 1) 納入対象者 令和6年4月1日現在の会員
- 2) 会費納入期限 令和6年4月1日～令和6年4月30日までにお振り込みください
- 3) 納入金額 協会費 22,000円 連盟会費 1,000円
- 4) 納入方法

● JCB ビジネスカード納入（カード納入が原則）

振替日 令和6年5月10日

※ 協会会費は JCB ビジネスカードで納入することが基本です

JCB カード未加入の方は至急協会本部へ加入申請を行ってください

必要書類をお送りいたします

● 「ゆうちょ銀行」から「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔口座記号・番号〕 00110-5-3747

〔口座名義〕 公益社団法人全国病院理学療法協会

支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和6年度会費 東京支部 理療 太郎

● 他の銀行（ATM）などから「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔銀行名〕 ゆうちょ銀行

〔店名〕 〇一九（ゼロイチキュウ）

〔預金種目〕 当座預金

〔口座番号〕 0003747

〔口座名義人〕 公益社団法人全国病院理学療法協会 平野

支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和6年度会費 東京支部 理療 太郎

※ 請求書・領収書が必要な方は、協会本部にお申し出ください

※ 協会費 22,000円・連盟会費 1,000円

※ 合計で23,000円の納入となります。

※ 振込手数料はご自身でご負担願います

## 令和5年度 第3回理事会 議事録(抄)

日時 令和6年3月3日(日)11:00～13:00

場所 協会事務所・他

出席者 <オンライン会議>

理事 平野五十男(会長)

小川 嗣人(副会長・学術局長)

青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)

小路口 憲(常任理事・広報局長・理療出版部長)

丹羽つとむ(常任理事・組織局長)

三浦 政則(財務局長)

野山 隆司(情報管理局长・保険局次長)

坂原 博昭(組織局次長)

寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

監事 中川 保・大内田 義己

公益社団法人管理部長 杉浦 幹雄

クラウドシステム管理部長 佐藤 功

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款33条定足数)が報告され、併せて報告事項の司会進行を青柳副会長が、議案は平野会長が議長を務めること。また、書記は小路口、録音、賛否の確認は野山が担当することが告げられ、事業及び各部局の報告と議案の審議が行われた。

### 1. 報告事項

報告1) 諸会議及び役員渉外行動報告について

平野 諸会議並びに役員渉外行動については報告書のとおりである。

(諸会議及び渉外行動報告書 P28 参照)

報告2) 協会本部発信文書について

平野 今回の本部発信文書は各支部における技能認定登録更新者の申請状況を周知する意味で更新者数を報告書に記載している。その他は報告書のとおりである。

(本部発信文書一覧 P29 参照)

報告3) 協会ホームページの更新履歴報告

野山 令和5年度の協会ホームページ更新履歴は報告書のとおりであるが、ホームページのトップページ画像を変更している。また、技能

認定登録者名簿を現状に即した形に整えた。令和6年度診療報酬ならびに介護報酬の改定に係わる情報を保険局と連携し掲載している。

(更新履歴一覧表 P31 参照)

報告4) 令和5年度 会費納入状況の報告(2月14日現在)

三浦 会費納入状況については一覧表のとおりである。令和5年度未納者41名、過年度(令和4年度)会費未納者28名に対し督促を3回おこなっている。

(会費納入状況一覧表 P14 参照)

報告5) 入・退会者の現況報告(3月3日現在)

丹羽 令和5年度正会員966名、会友5名、休会4名、名誉会員4名、合計979名である。会員数の推移では、令和4年度1,121名、令和5年度1,024名で、入会数は令和3年度31名、令和4年度41名、令和5年度31名となっている。

報告6) 令和6年度 診療報酬・介護報酬改定における現状報告

青柳 2月14日、中医協より令和6年度の診療報酬改定の答申資料が公表された。答申資料の詳細を協会ホームページ令和6年度 診療報酬改定情報に掲載している。今回の改定は6月から始まるが、疾患別リハビリテーション料の実施者区分の創設や、リハビリテーションに係る医療・介護情報連携の推進などが示されている。診療報酬(点数)のみが目玉だが、各項目の算定要件及び施設基準などについて算定上重要な情報として掲載しているので、令和6年度診療報酬改定概要を確認、理解してほしい。

介護報酬の改定では、機能訓練指

導員の配置基準が緩和されている。現行では、機能訓練指導員が通所介護を行う時間帯を通じて1名以上配置しなければならないとされていたが、要件が緩和され別の業務に配置することが可能となっている。詳細は令和6年度 介護報酬改定概要を参照してほしい。また、今年度は通所リハビリ、訪問リハビリなどの医療系介護サービスが6月に改定され、その他の福祉系介護サービスは4月の改定となっている。

(診療報酬改定概要 P23 参照)

(介護報酬改定概要 P25 参照)

小路口 機能訓練指導員の配置が専従からはずれるということは、機能訓練指導員として就労する「あはき師」にとっては、専門職以外の業務に配置される可能性もあり、今回の改定は我々にとって改悪になった印象をもっている。

青 柳 現状、機能訓練指導員は看護職員が多数なので、その点で配置を緩和し人材活用を図る目的があると思う。機能訓練指導員として「あはき師」が業務についているのは極少数なので、このような改定になったと思う。

小路口 協会の組織拡充を考えると機能訓練指導員として、「あはき師」等が介護分野で今後就労する機会が多くなることを考えると、今回の配置基準の緩和についてこのような感想を持った。

#### 報告7) 令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会報告

小 川 神奈川県支部で20名の受講者、近畿地方会で18名の受講者数で開催した技能講習会は、神奈川県支部修講者が19名、近畿地方会修講者が16名となり、2月12日35名の受講者が認定試験を受けている。

#### 報告8) 第72回 日本理学療法学会の進捗状況

小路口 準備委員会を対面で1回、リモートで7回開催し学会準備を進めてきている。学会プログラム抄録集は3月中旬発送の予定。

杉 浦 6名の役員で学会準備を進めてきたが、学会当日は本部役員並びに関東の役員にも手伝いをお願いする。当日の役割分担は学会前日の18日に説明する。

中 川 東京の宿泊費(ホテル代)が高く、予約するのに苦労している。

平 野 会場周辺は高いので、少し離れたところで検索してみてもどうか。

青 柳 学会参加者は服装に注意し学会に則した服装で参加してほしい。学会会場でのビデオ撮影等は厳禁なので、役員から参加する会員に伝えてほしい。

#### 報告9) 理療・広報の発行状況

小路口 広報発行状況は事業報告のとおりである。広報249号(議案書)は、3月中旬の発行を予定している。理療発行状況は事業報告のとおりである。今年度も2月発行の理療207号に協会組織の啓蒙並びに公益事業の取り組みとして、全国の「あはき師、柔整師」養成校170校へ協会案内のリーフレットを同封して理療を贈呈している。

(令和5年度事業報告 P5 参照)

#### 報告10) 第73回 日本理学療法学会の進捗状況

中 川 第73回 日本理学療法学会は令和7年5月16日(金)～18日(日)の会期で開催する。会場は神戸商工会議所(神商ホール)で行う。開催形式は会場参加型及びオンデマンド配信による視聴を予定している。詳細は学会準備進捗状況報告で確認してほしい。

杉 浦 オンデマンド配信による視聴を企



画しているが、学会当日の参加者が減る影響がないよう参加費を検討してほしい。

野山 準備委員会では会員の会場参加を前提に企画している。参加費についても事前参加の申し込みを6千円、オンデマンド配信の申し込みを1万円にして差をつけている。

小川 オンデマンド配信とオンライン配信の違いが分からない会員もいると思うので、その点注意を払っていただきたい。

野山 オンデマンドの配信時期は、学会終了2カ月後以降に配信する予定。  
(準備進捗状況報告 P32 参照)

## 2. 議題

議題1) 令和6年度 基本姿勢及び事業計画(案)

平野 議題1、議題2を一括で審議する。  
(令和6年度事業計画 P9 参照)

議題2) 令和6年度 予算書(案)

三浦 令和6年度予算はこれまでの事業計画に合わせて予算立てを行っている。詳細は、令和6年度収支予算書を参照していただきたい。  
また、今後の会員減少によっては資金不足が常態化することも考えられる。

平野 経費削減策として財務局ではどのように考えているのか。例えば理療、広報の発行回数を減らすとか、全国学会の会期を1日にするとかによって経費を抑えることもできるのではないかな。

三浦 経費削減案としては、理療、広報の発行を減らす、全国学会の会期を1日にするなど考えられる。

杉浦 協会の財務状況の推移が掲載されている。令和5年度決算2月14日現在の収支が(-4,386,151円)になっている。年度末の一般会計で300万円～400万円不足になる見通しである。そのことを理解し

た上で予算案を検討してほしい。

平野 令和5年度赤字決算になることを踏まえて、新年度の予算を検討してほしい。

青柳 年間予算の削減を考えた場合、年間1千万円かかる本部管理費を減らせないか。

三浦 税理士費用、人件費、事務所維持費などがあるため節減は限界、これ以上の本部運営管理費の減額は無理と考える。今後、協会を維持するには事業費収入を増やすか、事業費支出を減らすしかないと思う。

平野 削減策として理療発行回数を3回に減らし、学会の会期は1日に、文書類の郵送を止め、メールでのデータ通信等に変えることで300万円くらい削減できるのではないかな。

三浦 短期的には賄えるが、今後会員数減少が続くことを想定すると抜本的な検討が必要だ。

青柳 赤字決済が続いた場合、公益社団法人として内閣府から指導を受けるようなことはないかな。

杉浦 公益事業資金で賄えていれば問題はない。固定資産以外2,500万円くらいあるので取り崩して行けば、後4～5年は耐えられると思う。

小路口 事業費収入を増やす見直しとして、課題講習会参加費を3千円に値上げしてはどうか。

小川 課題講習会の参加費については、以前から見直しが必要と考えている。

野山 課題講習会参加費の値上げは必要と思う。更に通信費の削減として郵送からメール送信に変えることも賛成する。

丹羽 課題講習会参加費を3千円に戻しても良いと思う。また、郵送からメールに変えることで事務作業の負担も軽減できる。

- 野 山 課題講習会の参加費値上げについては、その旨を地方組織へ周知することが大事。
- 平 野 理解してもらえよう周知する。  
(令和6年度収支予算書 P12 参照)  
(財務状況の推移 P13 参照)  
(全会一致で承認)
- 議題3) 役員定数の変更に係る定款変更(案)
- 平 野 会員数の減少に伴い、役員定数を削減し、法人運營業務の効率化、経費節減をおこなう。理事定数を2名減員し、5名以上7名以内に変更したい。
- 小路口 役員定数を削減することは反対です。理事会もリモート会議で行い経費は削減されている。本部役員を削減することで協会運営が硬直化する懸念もある。  
逆に意欲のある会員に役員を担ってもらうことが必要ではないか。
- 平 野 役員定数削減の理由としては、会員数減少によって5月の代議員会で代議員14名に対し、本部役員11名で比率を考えると望ましくない。そのために役員定数の変更をお願いしている。
- 小路口 代議員数に対する本部役員の比率を考えた場合、本部役員の出席者を減らすことは必要と思うが、役員定数を減らさずに代議員会へ出席する本部役員を三役と部局長に限定して会議をしてはどうか。
- 野 山 本部役員として協会の今後を検討することを考えると、現行程度の役員は必要と思うが、この件は判断が難しい。
- 坂 原 地方の意見を届けるためには減らすべきではないと思う。  
(役員定数の変更に係る定款変更 P8 参照)  
(賛成5・反対4で可決)
- 議題4) 運動療法機能訓練技能講習会受講料値上げ(案)
- 小 川 講習会の受講者が減少している。
- 平 野 今後、技能講習会を継続するには受益者に応分の負担をしてもらうしかないと考える。
- 平 野 今回の提案は会員の受講料が10万円から20万円へ、非会員が18万円から35万円へ受講料を見直す。
- 坂 原 今回の受講料の値上げ案に地域格差が生じる場合は事前に協会本部の承認を得ると記載されているが、地域によって18万とか15万にしてよいのか。
- 小 川 そういうことではない。受講料は全国一律です。
- 丹 羽 リモート開催で経費の削減と受講者の増員は図れないのか。
- 小 川 厚生労働省の指導で、リモート開催は感染症対策の場合のみで、遠隔地対策としては採用できない。
- 坂 原 受講料の範囲で、講習会事業を賄うべきでないか。
- 三 浦 神奈川県支部、近畿地方会の開催に係る経費を見ると300万円が掛かる状況になっている。開催するには300万円を15名の受益者に負担してもらう考えになる。
- 野 山 受講料の倍額は受講者の負担が重過ぎる。入会によって年会費も入るので15万円程度がよいのではないか。
- 小路口 技能講習会開催に300万円の経費が掛かる。そのことを前提に開催最少人数が15名となると受講料は20万円以下にはできないと思う。
- 寒河江 診療報酬で得られるメリットを考えると、値上げは妥当と考える。
- 小 川 このような資格を得る講習には、現在、生涯研修補助金の制度が厚生労働省にあるようなので、受講者は申請して活用することもできるのではないか。
- 平 野 今回の千葉県支部会員が厚生労働省へ補助金の申請をしている。
- 小路口 受講者が補助金の申請ができるの



であれば、今後の講習会の企画段階で講習会担当支部へ周知すべきでないか。

小 川 令和6年度にもそのような制度があるのかを確認してから周知になる。

中 川 監事として安易な値上げには反対する。開催地に本部から準備金を交付してもよいのではないか。

(技能講習会受講料の値上げ P21 参照)  
(賛成6・反対3で可決)

議題5) 会費長期未納者の会員資格の喪失及び会計損失処理に係る承認

三 浦 過年度会費(令和4年度、5年度)の未納者12名が会員資格の喪失の対象者になっている。現在、再度、督促状を送付している状況である。

(全会一致で承認)

議題6) 表彰に関する承認

平 野 以下の表彰者を提案する。

(1) 栄 誉 賞  
該当者なし

(2) 学会長・準備委員長表彰  
第71回 日本理学療法学会  
学 会 長 猿 橋 寛 弥 氏  
準備委員長 神 林 幸 生 氏

(3) 組織拡大貢献支部表彰 該当なし

(4) 学術奨励賞 未 定

(5) 特別感謝状  
広島県支部 前 川 良 男 氏  
(全会一致で承認)

議題7) 第73回 日本理学療法学会についての承認

小 川 第73回 日本理学療法学会の学会長並びに準備委員長を提案する。

学 会 長 町 井 修 治 氏  
準備委員長 吉 岡 豊 英 氏  
(全会一致で承認)

議題8) 第74回 日本理学療法学会の開催地の決定

大内田 東北地方会では、岩手県盛岡市で開催を予定している。会期は1日学会の予定。

(全会一致で承認)

議題9) 公益目的資金(定期預金)の取り崩しの承認

平 野 年度当初の運用資金として定期預金を解約し活動に運用する。会費が納入される5月中旬に一定額を定期預金に戻すことを提案する。

(全会一致で承認)

議題10) 第65回 定時代議員総会の日時、場所、及び議事に付議すべき事項の承認

平 野 第65回 定時代議員総会を令和6年5月18日(土)午後1時より日本教育会館で開催し、議案第1号～第7号を提案する。

(全会一致で承認)

理事会では、多くの質問や意見が出されましたが、広報紙面の都合により、審議の過程を妨げない範囲で割愛させていただきました。

以上

## 運動療法機能訓練技能講習会 受講料の値上げ

### (提案理由)

本講習会は本協会の基幹事業として、平成4年以降継続して実施してきた。

開催地の役員は、受講者の利便性や講師陣の質の確保維持に努めてきたが、受講者数の減少に伴い、講習会の健全な運営が困難な状況になってきた。

今後、会場借用料や交通費等の値上げも予定されており、現行受講料で少人数での実施が益々困難になってくることは明白である。

令和5年度においては、受講者の受講料のみでの運営が困難との判断の緊急性に鑑み、講習会運営費を特例で補填したが、当協会の財務状況は非常に厳しく、今後の講習会運営費への継続的な補填は実施できない状況にある。

については、受益者負担による受講であることの基本に立ち返り、受講料の値上げを提案する。現行の想定、最小開講人数30名を15名に変更し、値上げ後の受講料は、会員20万円、会員外35万円とする。

### 参考資料 運動療法機能訓練技能講習会規程(抜粋)

#### 1. 実施費用

実施費用は原則として受益者負担とし、本協会及び実施地方会(支部)の責任のもとに実施する

(1) 受講料 (地域格差の生じる場合は事前に協会本部の承認を得る)

① 会 員 100,000 円 ⇒ 200,000 円

② 会員以外の者(非会員) 180,000 円 ⇒ 350,000 円

(2) 認定試験 受験料

① 会員免除

② 会員以外の者(非会員) 20,000 円

#### ※付帯事項

講習会運営費の補填供出は、令和5年度のみの特例とし、今後の補填供出はおこなわないこととする。

以 上

# 令和5年度 組織拡充対策部会報告

## 1. 組織拡充対策部会の設置と検討

### 1) 会議メンバー（8名）

杉浦幹雄 青柳利之 小川嗣人 小路口憲  
菊池武彦 石川啓一 坂原博昭 丹羽つとむ

### 2) 会議8回(小委員会を含む) 2月24日～5月21日

### 3) 検討内容

- (1) 当協会において、会員の年齢構成が高く、職場変更(介護現場に就職など)によって、当協会のメリット(医療の中での「技能認定登録者」の理学療法従事者としての算定要件)が薄れつつある現状。
- (2) スキルアップのための介護技術の知識が求められてきている現状を踏まえる。
- (3) 当協会において介護技術について具体的な技術(知識)の習得(高齢者の特徴からくる身体機能「特に運動面」など)に向けての発信。
- (4) 介護現場で働いている方への参加を呼びかけ、当協会への入会をお誘いする。

## 2. 研修会の開催

今回、高齢者の身体能力をもう一度見直して、転倒予防の観点から、一緒に高齢者の今の身体機能の維持・向上についてなぜ転倒するのか、転倒しない運動などを勉強していこうという趣旨で近畿地方会へ開催依頼。

### 1) 開催趣旨

- (1) 機能訓練指導員向け研修会として、また、会員の課題講習会として開催
- (2) 機能訓練指導員の人たちへ、より転倒防止に即した機能訓練の有効性を紹介

### 2) 開催要項 近畿地方会研修会

テーマ 「転倒予防の身体を作るための個別機能訓練について」

講師 梅木 正篤(理学療法士/身体機能・介護法アドバイザー)

日時 令和5年12月10日(日) 13:30～16:30

会場 エルおおさか(大阪府立労働センター) 606号室

受講者 協会会員、施設職員(施設管理者・機能訓練指導員)

受講料 施設職員は無料(事前申し込み)

### 3) 開催終了報告

- (1) 参加者 87名(会員 76名内：近畿地方会 72名,他地方会 4名)  
(会員外5名,招待者6名内：管理者,機能訓練指導員)
- (2) 参加者アンケート集計(要約) 回収数：30
  - ①勤務先：半数が介護関連従事者
  - ②内容について：興味深いテーマ、内容、有意義
  - ③感想・意見(一部抜粋)
    - ・今後、機能訓練においてすぐにでも使える内容だった。
    - ・いろいろな訓練方法があり、ポイントとする考えが分かった。
    - ・転倒と予防のメカニズムが理解できた。

以上

## 令和6年度 診療報酬・介護報酬改定情報

### 令和6年度 診療報酬改定について(現段階における情報提供)

#### その2 (令和6年6月改定)

2月14日、中医協より令和6年度診療報酬改定の答申資料が公表されましたので、本協会及び技能認定登録者に関連する項目の抜粋情報を下記のようにお知らせいたします。

答申資料は、会員向け → 診療報酬改定情報 → 令和6年度診療報酬改定情報にアップロードされておりますので、詳細は、その資料でご確認ください。

#### 記

資料番号 タイトル ページ数の順に記します。

- |        |                                     |            |
|--------|-------------------------------------|------------|
| II-2 ⑤ | リハビリテーションに係る医療・介護情報連携の推進            | P196 ~ 202 |
| II-2 ⑮ | リハビリテーションに係る医療・介護・障害福祉サービス連携の推進     | P234 ~ 236 |
| II-3 ① | 急性期におけるリハビリテーション、栄養管理及び口腔管理の取り組みの推進 | P237 ~ 238 |
| II-3 ③ | 疾患別リハビリテーション料の実施者区分の創設              | P242 ~ 248 |

#### 【保険局より一言】

診療報酬改定は、診療報酬(点数)のみが注目されがちですが、各項目の算定要件及び施設基準なども算定上重要な情報として確認、理解してください。

なお、告示、省令、事務連絡、疑義解釈は、3月以降公表されますので、追って情報提供して参ります。

以上

令和6年2月16日

保険局長 青柳利之

令和6年度 診療報酬改定概要（技能認定登録者等関連項目抜粋）

※本稿における略称 ①脳血管疾患等＝脳血管等 ②廃用症候群＝廃用または廃用症候群 ○疾患別リハビリテーション料の実施者別区分の創設 基本的な考え方：NDB,DPC データを活用し、実施者を明確化した評価体系に見直す。 具体的な内容：リハビリテーションを実施した職種ごとの区分を新設する。		1 単位報酬（点数） 上段 基本報酬 下段 日数超13 単位				
※技能認定登録者の 算定項目は太字、太枠内	標準的算定日数	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		理学療法士による場合	作業療法士による場合	言語聴覚士による場合	医師による場合	イからニまで以外の場合
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	180日	245 (147)	245 (147)	245 (147)	245 (147)	
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）		200 (120)	200 (120)	200 (120)	200 (120)	<b>100</b> <b>(60)</b>
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）		100 (60)	100 (60)	100 (60)	100 (60)	<b>100</b> <b>(60)</b>
廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）	120日	180 (108)	180 (108)	180 (108)	180 (108)	
廃用症候群リハビリテーション料（Ⅱ）		146 (88)	146 (88)	146 (88)	146 (88)	<b>77</b> <b>(46)</b>
廃用症候群リハビリテーション料（Ⅲ）		77 (46)	77 (46)	77 (46)	77 (46)	<b>77</b> <b>(46)</b>
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	150日	185 (111)	185 (111)		185 (111)	<b>85</b> <b>(51)</b>
運動器リハビリテーション料（Ⅱ）		170 (102)	170 (102)		170 (102)	<b>85</b> <b>(51)</b>
運動器リハビリテーション料（Ⅲ）		<b>85</b> <b>(51)</b>	<b>85</b> <b>(51)</b>		<b>85</b> <b>(51)</b>	<b>85</b> <b>(51)</b>

- リハビリテーションに係る医療・介護・障害福祉サービス連携の推進  
施設基準の緩和（脳血管等・廃用・運動器・障害児（者））概要  
医療保険の疾患別リハビリテーションの実施時間中であっても、当該専従の従事者が当該保険医療機関が行う通所リハビリテーション（介護保険）又は、障害者の自立支援（機能訓練）に従事しても差し支えない。  
また、当該施設、機械、器具を使用しても差し支えない。
- 急性期におけるリハビリテーション、栄養管理及び口腔管理の取り組みの推進 加算の新設  
具体的な取り組みの概要：7対1又は10対1入院基本料の医療機関において、入院した患者全員に対し、ADL、栄養、口腔の評価、計画書の作成、他職種の取り組みを評価するもので、計画を作成した日を起算に14日を限度として、一日120点を加算する。（施設基準には療法士の病棟専従や管理栄養士の病棟専任などが設けられている）
- リハビリテーションに係る医療・介護情報連携の推進  
具体的な内容の概要：脳血管等、廃用、運動器リハビリテーション料を算定する患者が、介護保険の通所及び訪問リハビリテーションに移行する場合、又は、他の医療機関の疾患別リハビリテーションへ移行する場合、直近3ヶ月以内に作成したリハビリテーション実施計画書等を提供することとするを、算定要件及び施設基準に加える。※リハビリテーション計画提供料は廃止する。
- 病態の応じた早期からのリハビリテーションの推進  
具体的な内容の概要：ADL、認知機能が低い患者、特定の医療行為を必要とする患者及び感染対策を必要とする患者に対し、疾患別リハビリテーションを提供した場合、急性期リハビリテーション加算を設ける。
- 消炎鎮痛処置（1日につき）
  1. マッサージ等の手技による療法 35点
  2. 器具等による療法 35点
  3. 湿布処置 35点

注意 = 令和6年度 診療報酬改定は、3月4日に厚生労働省より公表されましたので、告示、通知の施設基準算定要件等の詳細につきましては、同省のホームページ等をご参照ください。  
また、協会本部においても、技能認定登録者及び消炎鎮痛処置等に関する問い合わせに応じておりますので、メールでお尋ねください。

保険局 青柳利之



## 令和6年度 介護報酬改定について(現段階における情報提供)

保険局では、標記について、厚生労働省の社会保障審議会(介護給付費分科会)での審議過程及び結果等を、随時協会ホームページでお知らせして参りましたが、1月22日改定後の単位及び算定要件等が(案)として公表されました。

これまでは、協会ホームページへ、審議会資料のなかで本協会の会員が関連する箇所を抜粋することなく、注目のページ番号をタイトルに記載して掲載してきましたが、1月22日に示された資料集においては、その量が膨大であることに加え、改定の施行時期が段階的であること、及び医療系サービスと福祉系サービス、介護職員処遇改善加算などの資料が混在しており、解釈しにくい構成になっております。

そのため、今回は現段階で本協会会員及び技能認定登録者が関連する項目を、下記すことで情報提供に代えたいと思います。

なお、制度改定の告示、省令、事務連絡、疑義解釈などは、3月以降段階的に公表されますので、保険局でその都度資料を確認したうえで、会員の皆様へお知らせして参りますので、ご理解の程お願いいたします。

### 記

- ◇◇◇◇ 指定通所リハビリテーション費 1時間～2時間の基本単位数  
全ての介護度で微増 ◇◇◇◇
  
- ◇◇◇◇ 指定通所介護費及び地域密着型通所介護費の基本単位数が微増  
個別機能訓練 (I) イ = 現行 56 単位 改定後 56 単位  
(I) ロ = 現行 85 単位 改定後 76 単位  
※人員基準が緩和され減額となった ◇◇◇◇

1月22日に公表された資料は、別途掲載いたします。

令和6年1月23日  
保険局長 青柳 利之



## 令和6年度 介護報酬改定概要(技能認定登録者及びあはき師等 関連項目抜粋)

### ○技能認定登録者関連 通所リハビリテーション費

通常規模型通所リハビリテーション費単位数

所用時間1時間以上2時間未満の場合/1日

現行 366 単位数 → 改定後 369 単位数

※ 通常規模では全ての時間で微増しており、大規模型は微減の改定となっています。

### ○あはき師関連 通所介護費等における個別機能訓練加算

(1) 個別機能訓練加算 (I) イ 1日 現行 55 単位数 → 改定後 55 単位数

(2) 個別機能訓練加算 (I) ロ 1日 現行 85 単位数 → **改定後 78 単位数** 7 単位数減

(3) 個別機能訓練加算 (II) 1月 現行 20 単位数 → 改定後 20 単位数

※ 通所介護費における個別機能訓練加算について、機能訓練を行う人材の有効活用を図る観点から、個別機能訓練加算 (I) ロにおいて、現行、機能訓練指導員を通所介護を行う時間帯を通じて1名以上配置しなければならないとしている要件を緩和するとともに、評価の見直しを行う。

#### 解 説 機能訓練指導員の配置

現行 イ = 専従1名以上配置 (配置時間定めなし) → 改定なし例 10:00 ~ 13:00

ロ = イの配置に加え、専従1名以上配置 (提供時間を通じて配置) 例 9:00 ~ 16:00

改定 イ = 専従1名以上配置 (配置時間定めなし) 例 10:00 ~ 13:00

ロ = イの配置に加え、専従1名以上配置 (**配置時間定めなし**) 例 **9:00 ~ 13:00**

※ イは、配置時間以外の時間で別の業務に配置することが可能

ロは、一人の場合イの算定が可能、又は別の事業所で資格を生かすことが可能

▶地域密着型通所介護費及び短期入所生活看護 (生活ショートステイ) についても同様

### ○リハビリテーション・個別機能訓練・口腔管理・栄養管理に係る一体的計画書の見直し

通所介護、通所リハビリテーション、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護等についても同様

解 説 個別機能訓練計画書は、令和3年度の改定時に記入例を含め詳細に示されたが、今回の改定でも見直されるため、その情報については、今後協会ホームページ等で周知する予定

### ○福祉用具貸与及び特定福祉用具購入の要件改定

現行、歩行器や歩行補助杖、スロープ等は、貸与 (レンタル) として使用されているが、今回の改定において「貸与から購入」へ移行する品目がある。

福祉用具については、機能訓練指導員と深く関連があるため、今後の情報に注視していただきたい。

## 令和6年度 介護報酬改定の主な項目について

### 1. 地域包括ケアシステムの深化・推進

- ・質の高い公正中立なケアマネジメント
- ・看取りへの対応強化
- ・地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組
- ・感染症や災害への対応力強化
- ・医療と介護の連携の推進
- ・高齢者虐待防止の推進
- ・認知症の対応力向上
- ・福祉用具貸与、特定福祉用具販売の見直し

### 2. 自立支援・重症化防止に向けた対応

- ・リハビリテーション、機能訓練、口腔、栄養の一体的取組等
- ・自立支援、重症化防止に係る取り組みの推進
- ・LIFEを活用した質の高い介護

### 3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり

- ・介護職員の処遇改善
- ・生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり
- ・効率的なサービス提供の推進

### 4. 制度の安定性・持続可能性の確保

- ・評価の適正化、重点化
- ・報酬の整理、簡素化

### 5. その他

- ・「書面提示」制度の見直し
- ・通所サービスにおける送迎に係る取り扱いの明確化
- ・基準費用額 (居住費) の見直し
- ・地域区分

注意 = 令和6年度 介護報酬改定は、3月4日に厚生労働省より公表されましたので、告示、通知、施設基準の詳細につきましては、同省のホームページ等をご参照ください。

また、協会本部においても、改定の質問に応じておりますので、メールでお尋ねください。

保険局 青柳利之

## 令和6年度 支部・地方会学術活動開催予定一覧

●受講希望者は開催担当の地方会・支部へお問い合わせください。

(令和6年3月16日現在)

	研修内容・受講方式	開催担当者(連絡先)
4月14日	北海道地方会 第1回 研修会(春期研修会・伝達講習会) テ ー マ:「肩の機能解剖と理学療法」 ～明日の臨床に役立つ最新情報～ 会 場:札幌市産業振興センター 受講方式:対面式	北海道地方会(工藤) 090-2870-4922 Zyoukaku0112@gaea.ocn.ne.jp
4月21日	中部地方会 研修会(課題講習) テ ー マ:高齢者の維持期(生活期)のリハビリテーション 会 場:岐阜市文化センター 3F 受講方式:対面式	中部地方会(渡会) 090-5855-8596 Gakujuy2@yoichiw.enet.jp
7月14日	近畿地方会 研修会(13:30～16:30) テ ー マ:介護者のボディメカニクス・ポジショニング 会 場:エルおおさか 視聴覚室 受講方式:対面式(リモート式 併用予定)	近畿地方会(町井) 090-4292-7718 sat-shuji0520.izu@red.zaq.jp
8月4日	中国地方会・広島県支部 合同研修会 テ ー マ:頸・肩・上肢の慢性疼痛に対する筋膜リリース 会 場:広島市東区民文化センター 3階大会議室 受講方式:対面式(リモート式 検討中)	中国地方会(川口) 090-2009-2781 Nckfc250@yahoo.co.jp
8月25日	北海道地方会 第2回 研修会(課題講習) テ ー マ:未 定 受講方式:リモート式(オンライン研修の予定)	北海道地方会(工藤) 090-2870-4922 Zyoukaku0112@gaea.ocn.ne.jp
10月2	北海道地方会 第3回 研修会(秋期研修会・課題講習) テ ー マ:未 定 会 場:未 定 受講方式:対面式	北海道地方会(工藤) 090-2870-4922 Zyoukaku0112@gaea.ocn.ne.jp

※3月16日現在、各地方会で開催を予定している学術活動について掲載する。

## 諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
11/16	オンラインZoom	あはき等法推進協議会(平野・青柳)
28	協会事務所	協会創立75周年記念誌発送作業(平野・柳澤)
12/2	名古屋市総合 社会福祉会館	第57回 中部理学療法学会 中部地方会・愛知県支部創立75周年記念式典(平野)
4	日本医師会 大講堂	国民医療を守る総決起大会(平野・杉浦・高野・小瀬)
5	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
12	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
13	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第6回準備委員会(学会役員)
14	協会事務所	会員管理に係る事務処理(丹羽・平野)
17	協会事務所	令和5年度 第3四半期決算ファイル発送作業(平野・三浦・杉浦)
20	協会事務所	川端財団事務局長 退任あいさつ(平野)
25	協会事務所	リコージャパン コピー機点検(平野)
1/7	伊勢原シティープラザ	令和5年度 技能講習会 修講式(平野・杉浦)
17	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・杉浦)
24	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
24	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第7回準備委員会(学会役員)
2/4	協会事務所	令和6年度 予算編成(平野・三浦・杉浦)
6	品川法務局	履歴事項全部証明書・印鑑証明(平野)
7	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・杉浦)
11	神奈川・大阪	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会 修講式 第30回 技能講習会認定試験
13	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
14	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
22	協会事務所	第30回 認定試験合否判定会議(平野・小川・青柳)
23	協会事務所	会員管理に係る事務処理(丹羽・平野)
25	協会事務所	協会費の督促状発送作業(平野・三浦・杉浦)
28	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第8回準備委員会(学会役員)
3/3	オンラインZoom	令和5年度 第3回理事会(理事会構成員)
3	オンラインZoom	令和5年度 第3回地方会代表者会議(理事会構成員・地方会代表者)
20	協会事務所	葵税理士法人 財務処理(平野・三浦)
20	協会事務所	決算ファイル発送作業 第4四半期分(平野・三浦)
21	協会事務所	葵税理士法人 財務処理(平野・杉浦)
24	杉山記念会館	杉山検校遺徳顕彰会 評議員会(平野)

## 本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛先	文書名
12/2	事務連絡	元常任理事(猪野塚)	協会創立75周年記念誌(原稿執筆者)
5	技能認定	大阪府支部	技能認定登録更新1名
5	技能認定	長野県支部	技能認定登録更新1名
5	技能認定	東京都支部	技能認定登録更新1名
5	58	役員改選管理委員 各位	代議員選挙及び役員改選公報の送付
8	技能認定	和歌山県支部	技能認定登録更新2名
8	技能認定	兵庫県支部	技能認定登録更新1名
8	事務連絡	四病院協議会	賀詞交歓会 欠席届
9	事務連絡	岐阜県支部	令和5年度 会費領収証5名
13	技能認定	山形県支部	技能認定登録更新3名
15	技能認定	徳島県支部	技能認定登録更新1名
17	技能認定	千葉県支部	技能認定登録更新7名
17	技能認定	長野県支部	技能認定登録更新1名
18	59	支部長・地方会財務担当者 各位	令和5年度 第3四半期決算ファイルの送付について
18	60	支部長・地方会執行委員長 各位	第46回 理学療法指導者講習会DVD送付について
18	61	地方会執行委員長 各位	令和6年度 予算編成について
18	事務連絡	全国保険医団体連合会	保団連 第51回 定期大会へのメッセージ
19	技能認定	東京都支部	技能認定登録更新5名
20	技能認定	神奈川県支部	技能認定登録更新5名
20	技能認定	京都府滋賀支部	技能認定登録更新1名
22	技能認定	茨城県支部	技能認定登録更新2名
22	技能認定	福井県支部	技能認定登録更新1名
22	技能認定	大阪府支部	技能認定登録更新1名
22	技能認定	石川県支部	技能認定登録更新2名
23	技能認定	茨城県支部	技能認定登録更新1名
23	技能認定	神奈川県支部	技能認定登録更新1名
25	技能認定	栃木県支部	技能認定登録更新1名
25	事務連絡	神奈川県支部(小堺)	技能講習会 修了証19名
25	事務連絡	近畿地方会(町井)	技能講習会 修了証16名
27	技能認定	埼玉県支部	技能認定登録更新1名
28	技能認定	千葉県支部	技能認定登録更新1名
1/5	事務連絡	全国保険医団体連合会事務局	保団連 第51回 定期大会メッセージ
5	事務連絡	日視連事務局	第77回 全国視覚障害者福祉大会後援名義使用許可
6	62	該当支部長 各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
7	技能認定	大阪府支部	技能認定登録更新1名
18	選挙公報	地方会執行委員長 各位	代議員選挙費用の取り扱いについて
18	選挙公報	地方会執行委員長 各位	代議員選挙結果報告書
18	選挙公報	地方会執行委員長 各位	代議員選挙に係る「選挙公報」発行について
23	技能認定	兵庫県支部	技能認定登録更新1名
25	事務連絡	協会学術局長(小川)	技能講習会課題レポート(近畿地方会)
25	技能認定	青森県支部	技能認定登録更新2名
25	技能認定	鳥取県支部	技能認定登録更新1名
30	事務連絡	あま指コンテスト事務局	専門部門への協賛承認
30	事務連絡	香川県支部	技能認定登録更新5名
31	事務連絡	近畿会技能講習会事務局	認定試験問題・解答用紙(20名)
31	事務連絡	関東技能講習会事務局	認定試験問題・解答用紙(20名)
2/1	63	理事会構成員 各位	令和5年度 第3回理事会の開催について
4	技能認定	北海道支部	技能認定登録更新21名
7	技能認定	和歌山県支部	技能認定登録更新1名
7	事務連絡	東北地方会財務(細川)	口座開設に係る書類



8	事務連絡	東洋医学系物理療法学会	第49回 東洋医学系物理療法学会大会メッセージ
8	技能認定	長野県支部	技能認定登録更新2名
8	技能認定	宮城県支部	技能認定登録更新2名
10	事務連絡	CMC学会資料センター	学会開催に係るアンケート
10	技能認定	三重県支部	技能認定登録更新2名
13	事務連絡	協会学術局長(小川)	技能講習会アンケート(関東技能講習会)
14	事務連絡	医療法人健志会理事長	人材開発助成金(人材育成支援コース)支給申請承諾書
14	技能認定	九州地方会	技能認定登録更新3名
14	技能認定	愛媛県支部	技能認定登録更新5名
14	技能認定	岐阜県支部	技能認定登録更新5名
14	技能認定	広島県支部	技能認定登録更新3名
14	技能認定	和歌山県支部	技能認定登録更新1名
15	技能認定	茨城県支部	技能認定登録更新2名
15	事務連絡	愛媛県支部(三好)	技能認定登録更新手数料 領収書
20	事務連絡	国立国会図書館	広報246号・247号・248号
20	技能認定	鹿児島県支部	技能認定登録更新27名
20	技能認定	埼玉県支部	技能認定登録更新6名
20	技能認定	広島県支部	技能認定登録更新1名
20	事務連絡	役員改選管理委員 各位	役員改選に係る立候補届・立候補の抱負
20	事務連絡	協会広報局長(小路口)	役員改選に係る立候補届・立候補の抱負(広報原稿)
21	技能認定	千葉県支部	技能認定登録更新4名
22	64	理事会構成員 各位	令和5年度 第3回理事会 討議資料の送付
23	技能認定	愛知県支部	技能認定登録更新11名
〃	技能認定	大阪府支部	技能認定登録更新2名
25	65	会費未納者12名	令和4年度(過年度)・令和5年度 会費納入のお願い
25	66	会費未納者33名	令和5年度 会費納入のお願い
25	67	支部長 各位	第30回 認定試験合格証並びに技能認定登録更新について
27	68	日本リウマチ財団	令和6年度 リウマチの治療とケア研修会への後援名義使用許可
27	技能認定	埼玉県支部	技能認定登録更新1名
3/1	事務連絡	香川県支部(板東)	JCBカード申込書の送付について
2	返信用	東洋療法研修試験財団	令和5年度 臨時評議員会(書面評決)
2	技能認定	大分県支部	技能認定登録更新2名
4	69	支部長・執行委員長 各位	令和5年度 決算繰越金について
4	70	日本リウマチ財団	後援名義使用の許可について「令和6年度リウマチ月間」
12	技能認定	神奈川県支部	技能認定登録更新5名
12	技能認定	兵庫県支部	技能認定登録1名(非会員)
15	技能認定	福島県支部	技能認定登録更新3名
15	技能認定	大阪府支部	技能認定登録更新3名
15	技能認定	愛知県支部	技能認定登録2名(非会員1名)
16	技能認定	兵庫県支部	技能認定登録更新1名
16	技能認定	香川県支部	技能認定登録1名
16	技能認定	和歌山県支部	技能認定登録更新1名

# 令和5年度 協会ホームページ更新履歴一覧

令和6年2月15日

月日	種別	ホームページ掲載内容
令和5年 3/16	新着	第71回 日本理学療法学会のお知らせ
16	追加	地方学会・課題講習会のご案内（広島県支部 / 北海道地方会）
4/1	新着	広報 第246号
1	追加	地方学会・課題講習会のご案内（愛媛県支部）
1	更新	年間事業計画
1	追加	理療203号の近刊案内
4/12	新着	【令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会】開催のご案内
12	更新	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会 開催情報
6/1	新着	第71回 日本理学療法学会 終了のご報告
3	追加	理療204号の近刊案内
4	追加	技能認定登録者名簿
7	更新	定款細則
15	追加	地方学会・課題講習会のご案内（近畿地方会）
20	新着	令和5年度「認定訪問マッサージ」「認定機能訓練指導員」講習会のご案内
20	新着	令和5年度 第46回 理学療法指導者講習会のご案内
20	更新	理学療法指導者講習会のご案内
25	更新	情報公開
7/7	更新	トップページ画像
24	追加	地方学会・課題講習会のご案内（愛媛県支部）
25	新着	広報 第247号
29	追加	地方学会・課題講習会のご案内（北海道地方会）
30	更新	年間事業計画
8/1	更新	技能認定登録者名簿
3	新着	広報247号の誤植について（訂正）
12	追加	地方学会・課題講習会のご案内（岩手・秋田県支部）
9/1	新着	第72回 日本理学療法学会のご案内
1	更新	日本理学療法学会のご案内
5	新着	広報 第72回 日本理学療法学会 特別号
5	追加	理療205号の近刊案内
19	追加	地方学会・課題講習会のご案内（北海道地方会）
10/12	追加	地方学会・課題講習会のご案内（岐阜県支部 / 岩手・秋田県支部）
15	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
23	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
26	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
28	追加	各種・登録 / 変更の申請書式（オンライン研修書式 1-1号・2-1号）
11/14	更新	トップページに講習会情報コンテンツ設定
16	追加	地方学会・課題講習会のご案内（近畿地方会）
19	追加	理療206号の近刊案内
28	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
29	追加	地方学会・課題講習会のご案内（愛媛県支部）
12/12	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
12	追加	広報 第248号
23	新着	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
27	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
令和6年 1/8	追加	地方学会・課題講習会のご案内（鹿児島県支部 / 東北地方会）
17	追加	診療報酬改定情報 / 介護報酬改定情報
18	新着	【役員改選公報】令和6年選管第2号
18	新着	【代議員選挙公報】令和6年代議員選管第1号
24	新着	令和6年度 介護報酬改定について（現段階における情報提供）
24	追加	地方学会・課題講習会のご案内（愛媛県支部 / 徳島県支部）
28	新着	令和6年度 診療報酬改定について（現段階における情報提供）
2/8	追加	地方学会・課題講習会のご案内（鹿児島県支部 / 茨城県支部）



## 第73回 日本理学療法学会 準備進捗状況報告

### <開催要項>

名 称：第73回 日本理学療法学会

テ ー マ：「医療・介護の原点から かがやく未来をみすえて」  
～我々が取り組める技術とは～

会 期：令和7年5月16日(金)～18日(日)

会 場：神戸商工会議所 神商ホール・会議室

所 在 地：兵庫県神戸市中央区港島中町6-1

Tel 078-303-5804

開催形式：会場参加・オンデマンド視聴(8月頃予定)

参加者：250名(予定)

参加費：会 員 事前登録(会場参加) 6,000円

会 員 当 日(会場参加) 8,000円

非会員 会場・オンデマンド 15,000円

※ 上記会場参加の会員 / 会員外の方、後日オンデマンドも視聴可

会 員 オンデマンドのみ 10,000円

学 生 会場参加のみ 3,000円

市民公開講座 無 料

修得単位：参加10単位 演題発表5単位

※ オンデマンド参加のみは、オンライン研修の届必要

### <学会内容>

#### ●特別講演

(Ⅰ)「脊椎疾患・損傷・狭窄症等下肢への影響」(仮題)

神戸大学医学部整形外科 特命准教授 角谷 賢一郎 先生

(Ⅱ)「人工関節置換術・骨接合術の変遷と現在における留意について」(仮題)

神戸大学医学部整形外科 助教 大江 啓介 先生

(Ⅲ)未 定

#### ●市民公開講座

「コグニケア」認知症予防・神戸大学の取り組み(仮題)

神戸大学 大学院保健学研究科 保健学専攻 教授 古和 久朋 先生

#### ●演題発表：30題予定

●会 議：5月16日(金) 第66回 定時代議員総会

●学 会：5月17日(土) 第73回 日本理学療法学会

全国病院理学療法協会総会報告会

5月18日(日) 第73回 日本理学療法学会

●懇 親 会：5月17日(土) 18:00より懇親会を予定

<p>役員改選公報</p> <p>令和6年選管第3号</p>	<p>令和6年3月21日</p> <p>公益社団法人 全国病院理学療法協会</p> <p>役員改選管理委員長 武 智 健 二</p>
--------------------------------	--

令和6年5月18日に行われる役員改選に関し、以下のとおり立候補の届出がありましたので、公示します。

### 表の見方

- ①・・・立候補者氏名 ②・・・消印年月日 ③・・・推薦支部及び地方会名 ④・・・抱負

※立候補者の掲載順は、②の消印年月日に準じて行い、同日の場合は「ア・ウ・オ」順に配列してあります。

## I 理事の部（定数9名 立候補者数 9名）

- ① 野山 隆司（のやま たかし）  
 ② 1月26日  
 ③ 近畿地方会  
 ④ 抱負

この度、理事に立候補いたしました野山隆司です。この2年間は協会情報管理局長として、関連協会役員および各地方会役員間と連携を取りながら務めてまいりました。今後の本協会での様々な案件については、地方会も含め役員間の主体的な意見交換が益々必要と考えております。日常勤務を伴っての役員業務であります。少しでも役立つことが出来るよう努めたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

- ① 小路口 憲（しょうじぐち けん）  
 ② 1月28日  
 ③ 個人立候補  
 ④ 抱負

医療、介護施設に勤務する「あん摩マッサージ指圧師、鍼灸師、柔道整復師」等の職能団体として、会員の学術研鑽に関わる本協会の事業推進ならびに学術研修活動の運営に尽力いたしたいと考え、微力では有りますが、立候補することにいたしました。

ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

① 丹羽 つとむ (にわ つとむ)

② 1月28日

③ 近畿地方会

④ 抱負

これからの組織局としての在り方等を含め、協会の体制の見直しなどを考えていかなければならない状況に来ていると思います。これらのことを踏まえ、会員管理の整理と、各会員が抱えている課題等を会員皆様の支援を賜りながら、各理事と連携を取りながら、当協会に貢献できるよう微力ながら引き続き理事として取り組んでいきたいと思い、立候補させていただきました。

① 青柳 利之 (あおやぎ としゆき)

② 2月4日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

これまで事務局と保険局を担当させていただいた経験とスキルが、今後の本会の事業にお役に立てればと思い、理事に立候補いたしました。

退会者の増加、会員の高齢化に伴う組織力の低下は避けられないなか、公益性の確保を前提に各事業の簡素化、スリム化を提案して参りたいと思います。

① 平野 五十男 (ひらの いさお)

② 2月4日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

協会は会員の高齢化と会員数の減少が続いており、公益社団法人としての組織運営が非常に厳しい状況にあります。

本協会が学術団体として存続していくためには、日本理学療法学会の継続や技能認定登録制度を堅持していくことが必要ですが、事業の縮小や簡素化を図りながら、協会運営にあたっていく必要があります。

役員の後継者の育成も急務であり、重点課題として取り組んでいきます。

ご支援をよろしくお願い申し上げます。

① 三浦 政則 (みうら まさのり)

② 2月5日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

本協会の会員数も益々減少傾向が続いており、財政面でも非常に厳しい状況が続いています。

財務クラウドがリニューアルされ、まだ不慣れな所もありますが皆さんの協力を得ながら、微力ではございますが尽力させていただきます。

- ① 小川 嗣人（おがわ つぐと）
- ② 2月9日
- ③ 中部地方会・中国地方会・九州地方会
- ④ 抱負

この度は、理事に立候補いたしました。厳しい時代ではありますが、当協会が存続しうる源は会員皆様の熱意です。それを原動力にして全病理を一步ずつ前に進めて行きます。どうぞよろしく願い申し上げます。

- ① 坂原 博昭（さかはら ひろあき）
- ② 2月17日
- ③ 個人立候補
- ④ 抱負

私は理事に立候補します。中四国をはじめ、地方の会員減少は少しでも食い止めなければなりません。オンライン環境が少なく学習機会の乏しい会員のために学習機会を与え、技能認定制度を維持して行きたい。よろしく願いします。

- ① 寒河江 健一（さがえ けんいち）
- ② 2月17日
- ③ 東北地方会
- ④ 抱負

この度、理事に立候補いたしました寒河江健一です。協会の取り組みを見守り、役割を果たせるように頑張っていきたいと思えます。

微力ではございますが尽力させていただきますので宜しく願い致します。

## Ⅱ 監事の部（定数2名 立候補者数 2名）

① 中川 保（なかがわ たもつ）

② 1月29日

③ 近畿地方会

④ 抱負

健康に少し不安がありますが、令和7年に日本理学療法学会を担当することと現役員からの推薦もあり立候補を決意いたしました。病院・診療所や介護施設に勤務するマッサージ師・柔道整復師にとって理学療法の研鑽を図る唯一の組織であることを思うとき、その運営状況をもう一期見つめさせていただきたく思います。全国の皆様のご支援をお願いいたします。

① 大内田 義己（おおうちだ よしみ）

② 2月16日

③ 東北地方会

④ 抱負

この度、東北地方会から推薦を受け監事に立候補致します大内田義己です。

新型コロナウイルスの感染がまだ残っている中で、会員の職場はもとより、協会事業の推進にも、大変な影響を受けました。

協会においても、オンラインによる会議、研修会、学会、従来に戻りつつある対面式の開催でも十分な配慮を必要とする等、事業の推進に、本部はもとより各支部、地方会でも苦慮されています。

これからの協会の行先を見つめさせて頂きたいと思います。

全国皆様の御支援をお願い申し上げます。



## 令和6年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表

\	代議員総会 理事会・監査会等	広報・理療発行	学会・記念式典等
令和6年 4月	令和5年度 監査 28日(日)		
5月	第65回 定時代議員総会 18日(土) 日本教育会館	理療208号	第72回 日本理学療法学会 19日(日) 日本教育会館
6月	第1回 理事会 2日(日)		
7月		広報250号	令和6年度 運動療法機能訓練技能講習会 開講式 関東甲信越地方会 神奈川県支部(日程・会場未定) 近畿地方会 (日程・会場未定)
8月		理療209号	
9月			第62回 東北理学療法大会 福島市 21日(土) 第61回 東北理学療法学会 福島市 22日(日) 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ
10月			第47回 理学療法指導者講習会 大分市 19日(土)・20日(日)
11月	第2回 理事会 3日(日)	理療210号	
12月		広報251号	
令和7年 1月			令和6年度 運動療法機能訓練技能講習会 閉講式 関東甲信越地方会・近畿地方会(日程・会場未定)
2月		理療211号	第31回 運動療法機能訓練技能講習会 技能認定試験 9日(日)会場未定
3月	第3回 理事会 2日(日)	広報252号	

### 備考

1. 葵税理士法人による財務処理作業は、協会事務所で毎月実施
2. 理事会・地方会代表者会議は、オンラインで実施
3. 東洋療法研修試験財団・杉山検校遺徳顕彰会・あはき等法推進協議会に係る会議は不定期に開催

## <訃報>

### 名誉会員 龍澤良忠 先生 ご逝去

本協会の名誉会員であり、平成10年4月から平成26年3月までの長きにわたり第6代会長として数々の功績を残されました龍澤良忠先生には、かねてより病氣療養中でありましたが、令和5年（2023年）12月2日、薬石効尽き、88歳で逝去されました。

葬儀・告別式は時節柄、ご家族のみで行われました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げ、ご報告といたします。

### 創立75周年記念誌の訂正とお詫び

11月に発行いたしました「創立75周年記念誌」に、以下の誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

創立75周年記念誌  
編集委員長 柳澤 貞男

- |            |   |  |
|------------|---|--|
| ① 写 真      | 第三代会長 田中國則 氏                                      | (誤) 平成3年1月23日 永眠<br>(正) 平成23年1月23日 永眠    |
| ② 64 ページ   | 平成28年4月1日～平成30年3月31日 名誉会員の項に<br>四元 登 氏を追記         |  |
| ③ 77 ページ   | 1 北陸会連絡会の2行目                                      | (誤) 平成4年よりZoomでの開催<br>(正) 令和4年よりZoomでの開催 |
| ④ 94 ページ左  | 三重県支部の最終項   | (誤) 平成5年2月<br>(正) 令和5年2月                 |
| ⑤ 100 ページ左 | 平成24年5月   | (誤) 第64回日本理学療法学会<br>(正) 第61回日本理学療法学会     |
| ⑥ 102 ページ左 | 令和4年7月 第70回日本理学療法学会の後に、<br>学会長 小川嗣人、準備委員長 杉浦幹雄を追記 |  |
| ⑦ 102 ページ左 | 令和5年5月  | (誤) 第63回定時代議員総会<br>(正) 第64回定時代議員総会       |
- 以上

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会  
〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21  
ニュー大崎 318号

TEL 03(3494)1948

FAX 03(3494)1950

e-mail yakuaa@mars.plala.or.jp

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 小路口 憲

ken218@lapis.plala.or.jp